

令和3年度  
京都市放課後等デイサービス支援事業 研修

# 「セクシュアリティの基礎知識」

～学んで、慣れて、伝えるために～

2021年7月7日(水)9:30～12:00ごろ

京都市立総合支援学校 支援部  
医療福祉コーディネーター (MWC)  
平木真由美

# 本日の内容

- (1)はじめに
- (2)セクシュアリティについて
- (3)セクシュアリティ教育事情
- (4)テーマと具体的な内容紹介
- (5)おわりに

# (1)はじめに

## ■「セクシュアリティ」と聞いたときのご自身のインスピレーション

- \* 恥ずかしいけど、支援者として、または親として、頑張って知らなくては
- \* 大切なことだから、しっかり学習したい
- \* これからきっと出てくる「性の問題」にどう立ち向かえば良いのか、知りたい

# 自己紹介

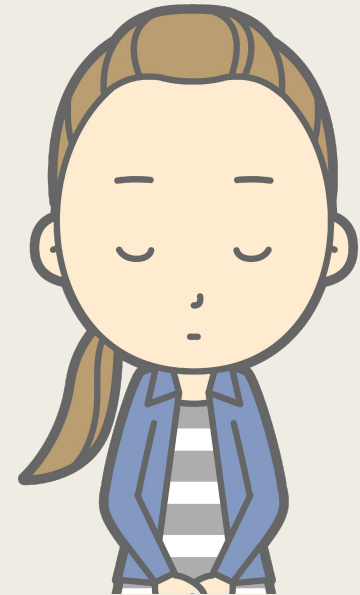
例

「おはようございます」

「所属は・・・、氏名・・・です。よろしくお願ひします」

(他の方々「よろしくお願ひします」)

「次、お願ひできますか？ありがとうございます」



# 自己紹介の視覚支援

## 自己紹介 ワークシート

これから自己紹介をします。

(1) わたしの名前なまえは  です。

(2) わたしの年齢ねんれいは  さい才  です。

(3) わたしは

女性：じょせい 男性：だんせい そのた



です。

(4) わたしは ABC の  ねんせい年生  です。

(5) わたしのいえは

わたしと  と  が

いっしょにすんでいます。

(6) 私わたしの好きな食べ物たべものは  です。

これで自己紹介をおわります。



ありがとうございました。

(1)はじめに

# 語ってみましょうvol.1

日頃の『性』に関する悩み事、困っている事



## (2)セクシュアリティについて

- 狭義      生殖器や性行動
- 広義      「いのち」「生きること」
  
- ❖ 性欲は・・・本
- ❖ 性行為は・・・ス
- ❖ 適切な行動は・・・適

# セクシュアリティの基本

- 障害の有無にかかわらず『すべての人は生まれながらに性的存在であり、自分の性と人生の主役』
- 何人も自分の性を侵されることなく、ひとりひとりが自分の「性」を豊かに生きる権利を有する

すなわち





性是人権

□ 「誰が性を正確に教えてくれた？」

染矢明日香さん

□ 「私たちに教えてください！」

テンプルグランディンさん

□ 「自分は梅毒だと思った」

ニキリンコさん

□ 「こういうことが勉強したかったんだよ！」

高等部2年生 男子

□ 「教えない」ことは、彼らの人間的自立を阻み、歪ませてしまうことがある」

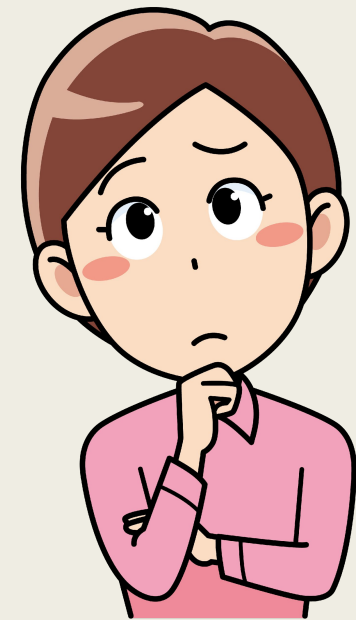
グニラガーランドさん

# ご自身の性教育を受けた経験

## 語ってみましょう vol.2

\* ご自身が初めて受けた記憶する性教育は？

- ・教室で男女一緒に学習した
- ・男女別に学習した
- ・女子のみ集められ、男子は他のこととして学習した
- ・忘れた



# セクシュアリティへの意識・認識

- ヒトには必需のテーマ
- 『より早期に、より平易に、より具体的に、より明確に、より端的に、より誇張して、繰り返し』伝えることが大切
- 一人一人に「伝わる」工夫が必要
- 大人が知り、学習し、慣れ、伝える